

平成31年度年間授業計画

教科科目	教科(保健体育) 科目(3年選択 スポーツⅡ テニス) 単位数:[2 単位]
教科担当	(火曜日:遠田 尚史)(金曜日:法月 隆彦)
使用教科書:	現代高等保健体育(大修館)
副教材等:	ステップアップ高校スポーツ(大修館)

期	月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
一 学 期	4	ラケットの扱い方 グリップの握り方 ボレー ストローク フォアハンド バックハンド	ラケットの面を作れるようになる ボールと的確に距離をとりラケットで打てるようになる	〈 評価の観点 〉 ・関心・意欲・態度 ・主体性・協調性 ・知識・理解 ・記録 〈 評価の方法 〉 ・記録測定 ・欠席遅刻見学数 ・授業態度 ・見学者は見学届の記入状況 ・長期見学者はレポート課題を実施	22
	5	ボレー対ボレー ストローク フォアハンド バックハンド ショートラリー	相手からの返球に対してラケットの面を作りボレー対ボレーのラリーができるようになる ボールと的確に距離をとり相手からの返球に対してラケットで打ち返してラリーができるようになる		
	6	ショートラリー 1対1のラリー サーブ アンダーハンドサーブ ハーフコートでのシングルス	ボールと的確に距離をとり相手からの返球に対してラケットで打ち返してラリーができるようになる サービスゾーンを理解しアンダーハンドサーブでサーブが打てるようになる ゲームの進行方法やポイントの数え方を理解しコートを意識して打てるようになる		
	7	1対1のラリー サーブ アンダーハンドサーブ ハーフコートでのシングルス	ボールと的確に距離をとり相手からの返球に対してラケットで打ち返してラリーができるようになる サービスゾーンを理解しアンダーハンドサーブでサーブが打てるようになる ゲームの進行方法やポイントの数え方を理解しコートを意識して打てるようになる		
二 学 期	9	ダブルスゲーム	ゲームの進行方法やポイントの数え方を理解しダブルスのゲームを行えるようになる	〈 評価の観点 〉 ・関心・意欲・態度 ・主体性・協調性 ・知識・理解 ・記録 〈 評価の方法 〉 ・記録測定 ・欠席遅刻見学数 ・授業態度 ・見学者は見学届の記入状況 ・長期見学者はレポート課題を実施	28
	10	ダブルスゲーム	ゲームの進行方法やポイントの数え方を理解しダブルスのゲームを行えるようになる		
	11	ストローク トップスピン ダブルスゲーム	トップスピンをかけることの利点を理解しストロークができるようになる ゲームの進行方法やポイントの数え方を理解しダブルスのゲームを行えるようになる		
	12	ストローク トップスピン ダブルスゲーム	トップスピンをかけることの利点を理解しストロークができるようになる ゲームの進行方法やポイントの数え方を理解しダブルスのゲームを行えるようになる		
三 学 期	1	ストローク トップスピン ダブルスゲーム	トップスピンをかけることの利点を理解しストロークができるようになる ゲームの進行方法やポイントの数え方を理解しダブルスのゲームを行えるようになる	〈 評価の観点 〉 ・関心・意欲・態度 ・主体性・協調性 ・知識・理解 ・記録	20
	2			〈 評価の方法 〉 ・記録測定 ・欠席遅刻見学数 ・授業態度 ・見学者は見学届の記入状況 ・長期見学者はレポート課題を実施	
	3				
					70